

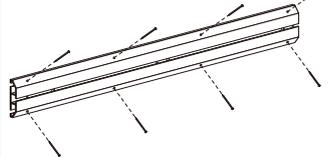
ウォールメイツの壁取付けについて

どんな壁にも取り付けられます。(ガラスやスチールなどを除く一般的な壁の場合です。)

ネジと石こうボード用ピンが付属していますので、壁の素材に合わせてご使用ください。

石こうボードへネジで固定する場合やコンクリート壁に取り付ける場合は、別途アンカーや専用ネジをご用意ください。

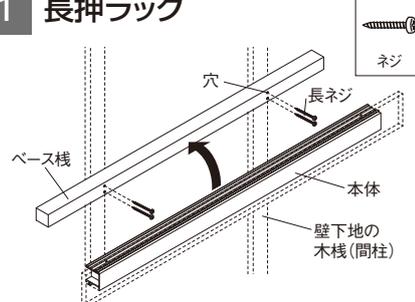
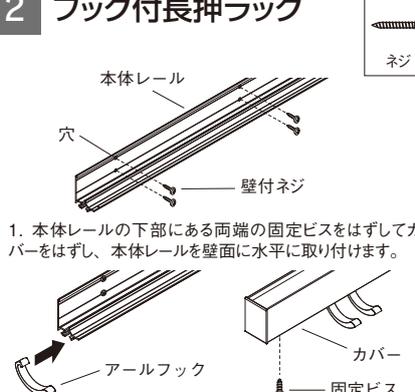
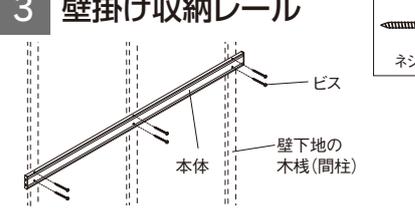
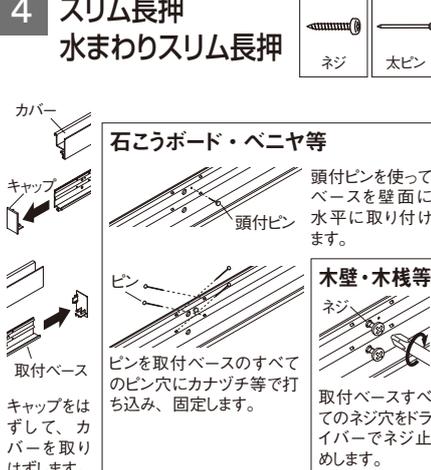
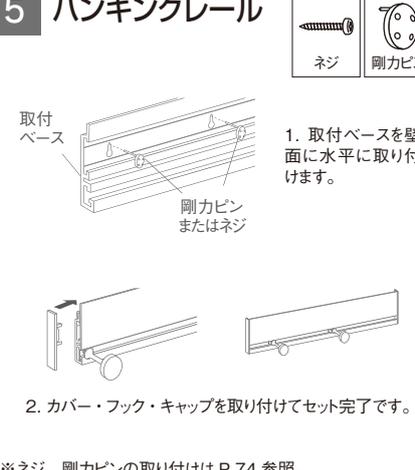
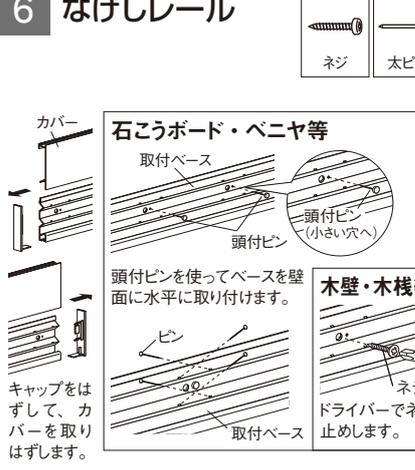
取付場所と取付部品

木壁・木椽		石こうボード壁・ベニヤ壁			
<p>ネジ</p>  <p>ネジ</p>  <p>ドライバーでネジ止めします。</p> <p>石こうボードやコンクリート壁にネジでしっかり取り付ける場合は、別途アンカーや専用ネジをご用意ください。</p>	<p>ニコピン</p>  <p>ニコピン</p>  <p>ワンプッシュで押し込み ピンでしっかり固定</p> <p>3本のピンがクロスしてしっかり固定。細ピンなので、はずしたあとが目立たないように取り付けることができます。</p>	<p>剛カピン</p>  <p>剛カピン</p>  <p>ワンプッシュで押し込み ピンでしっかり固定</p> <p>5本のピンがクロスしてしっかり固定。細ピンなので、はずしたあとが目立たないように取り付けることができます。</p>	<p>太ピン</p>  <p>太ピン</p>  <p>本体にピンで直接固定します。 ※壁面取付金具をピンで固定し、本体を引掛けるものもあります。</p> <p>太めのピンで本体をしっかり固定します。ネジと併用することもできます。</p>		

※商品やサイズによっては取付部品が違いますので、実際に取り付ける際は、商品に付属している取扱い説明書をご確認ください。

※P.74~78の取付けについては、簡易化して表記しています。実際に取り付ける際には、商品に付属している取扱い説明書を必ずお読みください。

取付方法

<p>1 長押しラック</p>  <p>ベース棧正面の穴に長ネジを合わせて、壁面に取り付けます。本体をベース棧にかぶせ、上下の穴に短ネジを合わせて取り付けます。</p> <p>注意 取り付けは下地材へのネジ止めが必要です。専門知識のある業者様の責任において取り付けてください。詳細→P.78 図</p>	<p>2 フック付長押しラック</p>  <p>1. 本体レールの下部にある両端の固定ビスをはずしてカバーをはずし、本体レールを壁面に水平に取り付けます。</p> <p>2. 本体レールの端からアールフックをスライドして入れます。</p> <p>3. カバーを上からかぶせ、本体レールの下部両端に固定ビスを付け直します。</p>	<p>3 壁掛け収納レール</p>  <p>本体を壁に水平に押しさえ、正面の穴部分にビスを合わせて、取り付けます。※下地の木椽(間柱)と位置が合わないときは、下地の位置に穴(φ4.5~5)をあけてビスで取り付けます。</p> <p>注意 取り付けは下地材へのネジ止めが必要です。専門知識のある業者様の責任において取り付けてください。詳細→P.78 図</p>
<p>4 スリム長押し 水まわりスリム長押し</p>  <p>石こうボード・ベニヤ等 頭付ピンを使ってベースを壁面に水平に取り付けます。</p> <p>木壁・木椽等 取付ベースすべてのピン穴にカナヅチ等で打ち込み、固定します。</p> <p>取付ベースすべてのネジ穴をドライバーでネジ止めします。</p> <p>キャップをはずして、カバーを取りはずします。</p>	<p>5 ハンギングレール</p>  <p>1. 取付ベースを壁面に水平に取り付けます。</p> <p>2. カバー・フック・キャップを取り付けてセット完了です。</p> <p>※ネジ、剛カピンの取り付けはP.74 参照。</p>	<p>6 なげしレール</p>  <p>石こうボード・ベニヤ等 取付ベースを壁面に水平に取り付けます。</p> <p>木壁・木椽等 頭付ピンを使ってベースを壁面に水平に取り付けます。</p> <p>キャップをはずして、カバーを取りはずします。</p> <p>ドライバーでネジ止めします。</p>

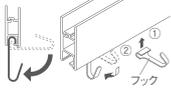
※下地や間柱に取り付ける場合は、専門知識のある業者の方に依頼し、業者様の責任において取り付けてください。

7 マルチレール



カバーをレールからはずし、穴すべてにニコピンまたはネジを差し込みレールを壁面に水平に取り付けます。

取付方法 (フック)



①レールの下側の溝にフックを水平に差し込みます。
②フックを下向きに回転させ、そのままおろして溝に引掛けます。

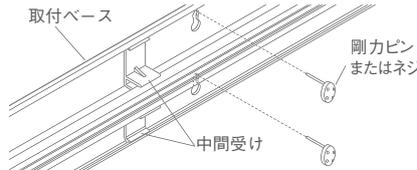
クリップの使用法



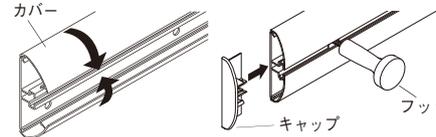
①クリップでカバー上部にポストカード等薄物(1.5mmまでの厚みが目安です)をはさみます。
②そのまま軽く垂直に押しつけて固定します。

※ネジ、ニコピンの取り付けは P.74 参照。

8 ラージレールフック



カバーを取付ベースからはずし、壁面に水平に取り付けます。



カバーをかぶせ、固定します。フック、キャップを取り付けます。

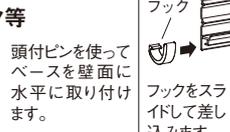
9 スライダーフック



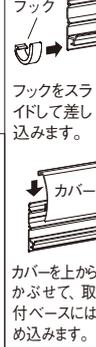
石こうボード・ベニヤ等



取付ベースを壁面に水平に取り付けます。頭付ピンを使ってベースを壁面に水平に取り付けます。



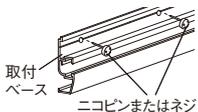
木壁・木棧等
取付ベースすべてのネジ穴をドライバーでネジ止めします。



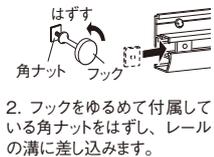
ピンを取付ベースのすべてのピン穴にカナヅチ等で打ち込み、固定します。

カバーを上からかぶせて、取付ベースにはめ込みます。

10 スリムレールフック



1. 取付ベースを水平に当て、壁面に取り付けます。

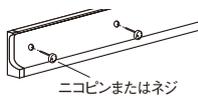


2. フックをゆるめて付属している角ナットをはずし、レールの溝に差し込みます。

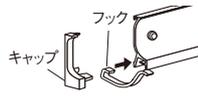
3. カバー・キャップを取り付けます。好きな位置でフックをまわして固定させれば完成です。

※ネジ、ニコピンの取り付けは P.74 参照。

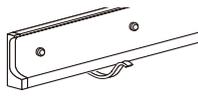
11 スライドフックスーパー



1. 本体の穴にニコピンまたはネジを差し込み、本体を壁面に水平に取り付けます。ニコピンカバーまたはネジカバーを取り付けます。



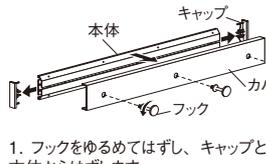
2. 本体側面のキャップのどちらか一方をはずし、フックをスライドして本体の溝に差し込みます。



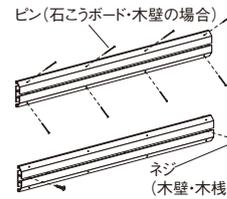
3. キャップを取り付けます。

※ネジ、ニコピンの取り付けは P.74 参照。

12 ライン連フック



1. フックをゆるめてはずし、キャップとカバーを本体からはずします。



2. 本体を壁にピンまたはネジで取り付けます。

※木壁の場合、ピン、ネジのどちらかの取付方法が選べます。



13 ウッディパイプハンガー



石こうボード・ベニヤ等



取付ベースを壁面に水平に取り付けます。頭付ピンを使ってベースを壁面に水平に取り付けます。

木壁・木棧等



取付ベースすべてのネジ穴をドライバーでネジ止めします。

キャップをはずして、カバーを取り付けます。

14 ラック付パイプハンガー



石こうボード・ベニヤ等



取付ベースを壁面に水平に取り付けます。頭付ピンを使ってベースを壁面に水平に取り付けます。

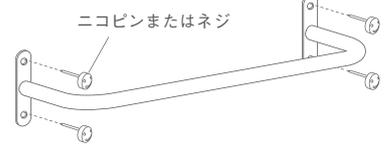
木壁・木棧等



取付ベースすべてのネジ穴をドライバーでネジ止めします。

キャップをはずして、カバーを取り付けます。

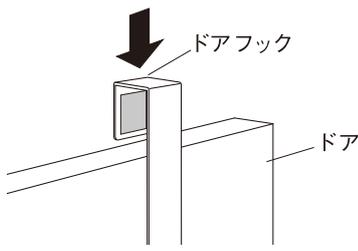
15 パイプハンガー



ハンガーを水平に当て、壁面に取り付けます。

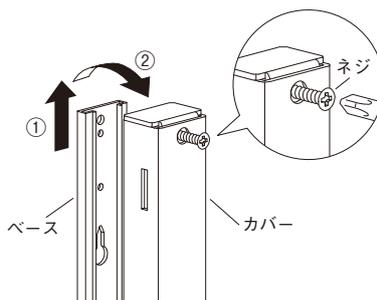
※ネジ、ニコピンの取り付けは P.74 参照。

16 ドアハンガー



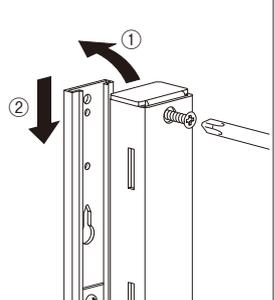
ドア上部に引掛けて取り付けます。(ドアの厚み 31 ~ 36mm 用)

17 ウッディポール



1. カバー上部のネジをゆるめます。ロックをはずすため、カバーを3cmほど上においてベースからはずします。

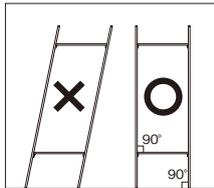
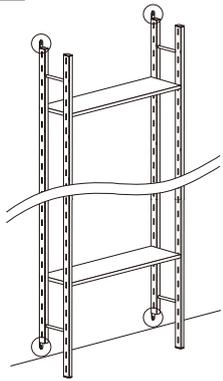
2. ベースを垂直に立て、壁面にまっすぐになるように突部上部の穴をネジで取り付けます。



3. カバーをかぶせて上部のネジをドライバーで締め直します。

※下地や間柱に取り付ける場合は、専門知識のある業者の方に依頼し、業者様の責任において取り付けください。

18 ユニットシェルフ

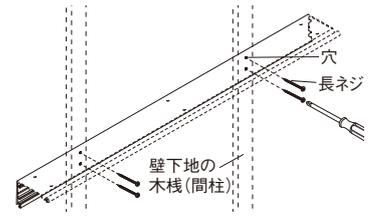


本体は斜めに設置すると平棚やオプション品が取り付けられません。取り付けの際はしっかりと垂直に設置してください。

本体を床面に対して垂直に立て、壁面にまっすぐ取り付けます(必ず上下4ヶ所で取り付けください)。



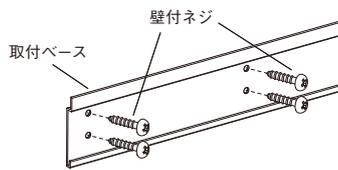
19 アルミシェルフ 水まわりアルミシェルフ



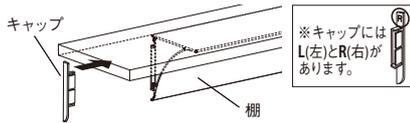
キャップとカバーをはずし、本体正面の穴に長ネジを合わせて、壁面に取り付けます。

注意 取り付けは下地材へのネジ止めが必要です。専門知識のある業者様の責任において取り付けてください。詳細→P.78 図

20 ロングウッドシェルフ



1. キャップをスライドしてははずし、取付ベースをネジで壁面に水平に取り付けます。



2. 棚を取付ベースの上から壁に沿わせるように差し込み、キャップを取付ベースの両端に取り付けます。

※キャップにはL(左)とR(右)があります。

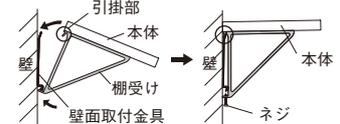
21 アイアンシェルフ



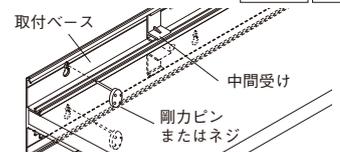
1. 本体の棚受けに取り付けてある固定ネジをゆるめて壁面取付金具をはずします。
2. 剛力ピンまたはネジで壁面取付金具を壁面に水平に取り付けます。



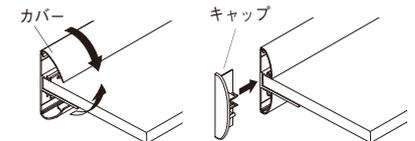
3. 壁面取付金具に棚受けの下方を当て、本体を壁に押し付けます。



22 ラージシェルフ

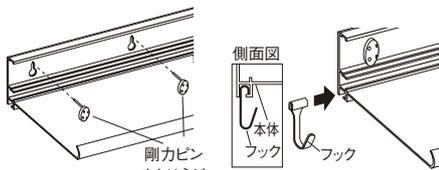


キャップ、カバーをはずし、取付ベースを壁面に水平に取り付けます。



カバーをかぶせ、固定します。キャップを取り付けます。

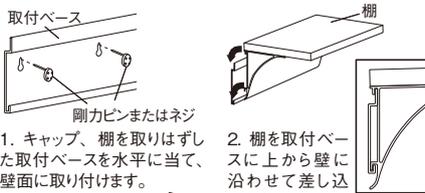
23 ラインシェルフ



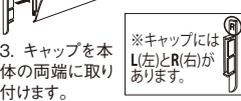
1. キャップ、カバーを取りはずし、レールの穴すべてに剛力ピンまたはネジを差し込み本体を壁面に水平に取り付けます。
2. 本体下側の溝にフックを端からスライドして入れます。
3. キャップを取り付けます。

※ネジ、剛力ピンの取り付けはP.74 参照。

24 ウッドシェルフ



1. キャップ、棚を取りはずした取付ベースを水平に当て、壁面に取り付けます。



※ネジ、剛力ピンの取り付けはP.74 参照。

25 コーナーシェルフ

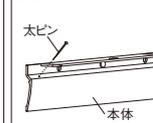


注意 取り付け際は90°の壁をお選びください。90°以外の壁では、本体の固定が安定し取り付けられず、落下の原因になる場合があります。

1. 小ネジをはずして棚をはずし、本体を壁面に固定します。

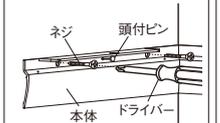
石こうボード等

仮固定した本体を、太ピンでしっかり固定します。



木壁・木枠等

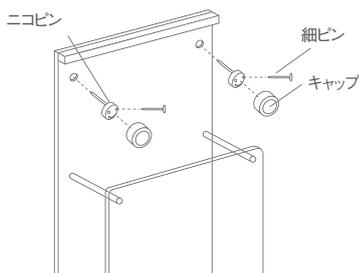
仮固定した本体を、ネジで固定した後、頭付ピンをはずします。



2. 棚板を本体に乗せて、小ネジで取り付けます。



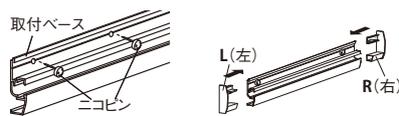
26 クリアポケット



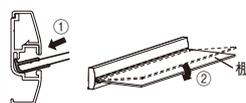
ニコピンをクリアポケットの上部の穴に入れて壁面に取り付けます。

※ニコピンの取り付けはP.74 参照。

27 スリムシェルフ



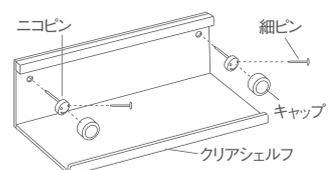
1. 取付ベースを水平に当て、壁面に取り付けます。



3. 本体の奥の溝に棚を差入れ引掛けます。

※ネジ、ニコピンの取り付けはP.74 参照。

28 クリアシェルフ



ニコピンをクリアシェルフの上部の穴に入れて壁面に取り付けます。

※ニコピンの取り付けはP.74 参照。

※下地や間柱に取り付ける場合は、専門知識のある業者の方に依頼し、業者様の責任において取り付けてください。

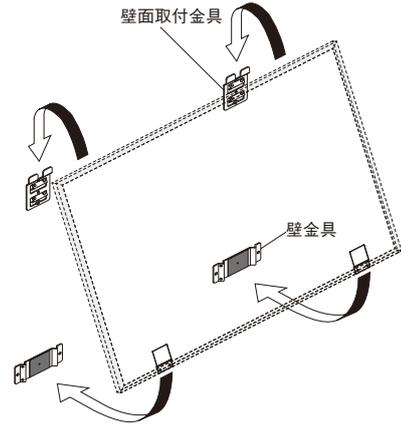
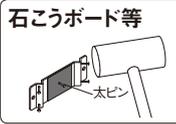
29 ファブリック マグネットボード



壁面取付金具



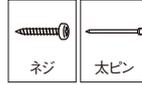
壁金具



付属の壁面取付金具と壁金具を壁面に取付けます。本体を上から引掛け、下部を壁金具に押しつけてください。

※タテ長設置の場合は、本体裏面のフレーム金具を一度外し、短辺の穴に合わせて付け替えてください。

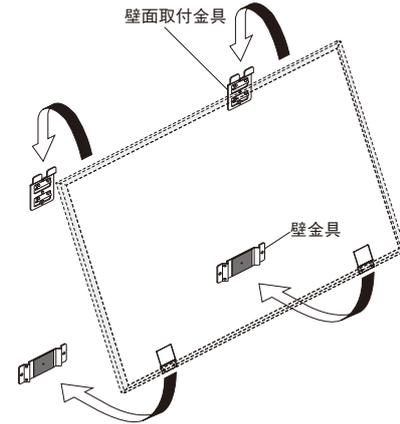
30 ウッディ マグネットボード



壁面取付金具



壁金具



付属の壁面取付金具と壁金具を壁面に取付けます。本体を上から引掛け、下部を壁金具に押しつけてください。

※タテ長設置の場合は、本体裏面のフレーム金具を一度外し、短辺の穴に合わせて付け替えてください。

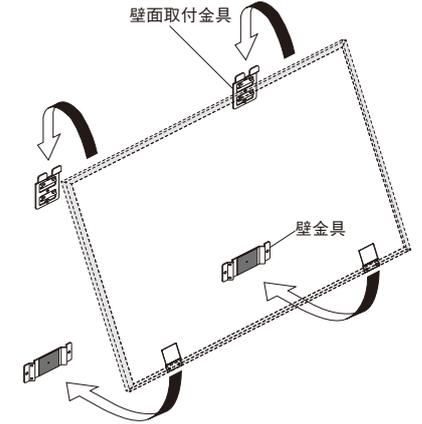
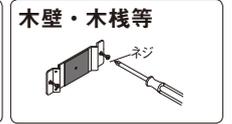
31 チョーク マグネットボード



壁面取付金具



壁金具



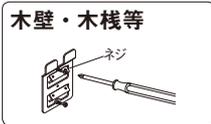
付属の壁面取付金具と壁金具を壁面に取付けます。本体を上から引掛け、下部を壁金具に押しつけてください。

※タテ長設置の場合は、本体裏面のフレーム金具を一度外し、短辺の穴に合わせて付け替えてください。

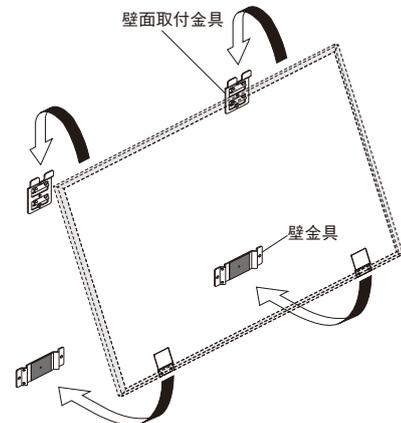
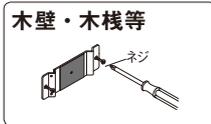
32 マーカー マグネットボード



壁面取付金具



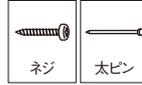
壁金具



付属の壁面取付金具と壁金具を壁面に取付けます。本体を上から引掛け、下部を壁金具に押しつけてください。

※タテ長設置の場合は、本体裏面のフレーム金具を一度外し、短辺の穴に合わせて付け替えてください。

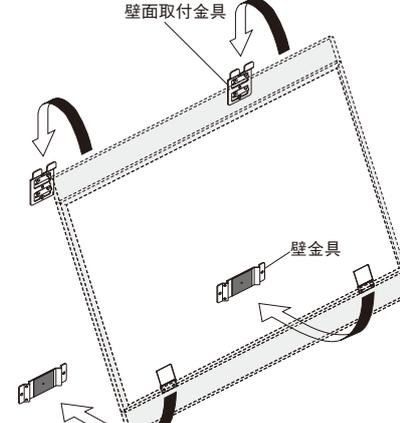
33 フック付き マグネットボード



壁面取付金具



壁金具



付属の壁面取付金具と壁金具を壁面に取付けます。本体を上から引掛け、下部を壁金具に押しつけてください。

※タテ長設置の場合は、本体裏面のフレーム金具を一度外し、短辺の穴に合わせて付け替えてください。

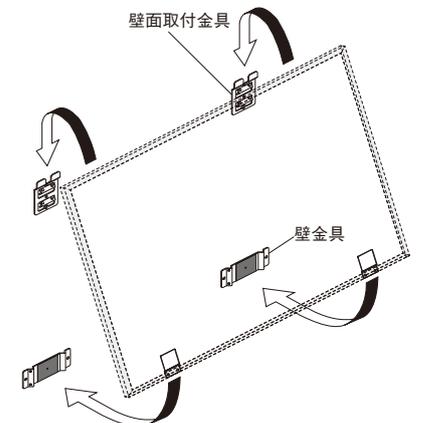
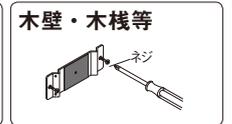
34 スリット マグネットボード



壁面取付金具



壁金具



付属の壁面取付金具と壁金具を壁面に取付けます。本体を上から引掛け、下部を壁金具に押しつけてください。

※タテ長設置の場合は、本体裏面のフレーム金具を一度外し、短辺の穴に合わせて付け替えてください。

※下地や間柱に取り付ける場合は、専門知識のある業者の方に依頼し、業者様の責任において取り付けてください。

35 BOX 有孔ボード



壁面取付金具

石こうボード等

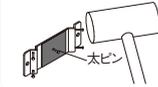


木壁・木棧等

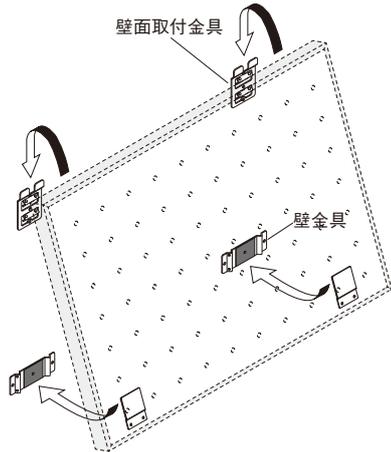
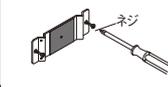


壁金具

石こうボード等



木壁・木棧等



付属の壁面取付金具と壁金具を壁面に取付けます。本体を上から引掛け、下部を壁金具に押しつけてください。

※タテ長設置の場合は、本体裏面のフレーム金具を一度外し、短辺の穴に合わせて付け替えてください。

36 フック付 有孔ボード

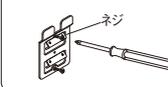


壁面取付金具

石こうボード等

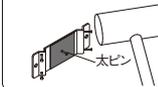


木壁・木棧等

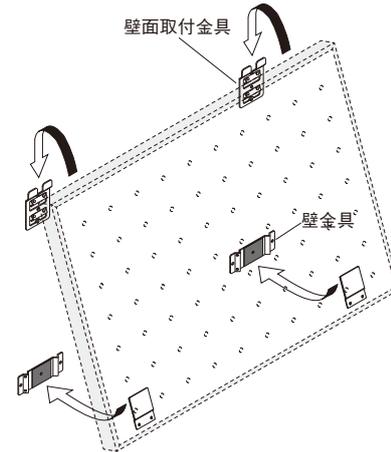
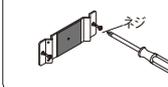


壁金具

石こうボード等



木壁・木棧等



付属の壁面取付金具と壁金具を壁面に取付けます。本体を上から引掛け、下部を壁金具に押しつけてください。

※タテ長設置の場合は、本体裏面のフレーム金具を一度外し、短辺の穴に合わせて付け替えてください。

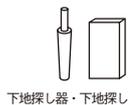
37 <取り付け前に下記注意事項を必ずお読みください>

— 不用意・不適切な取り付けは事故につながる恐れがあります —

- 組立前に必要な工具です。ご用意下さい。



プラスドライバー



下地探し器・下地探しセンサー



ドリル (φ45~5)

電動工具を使用する場合の注意

電動ドライバーは締め付けトルクを弱く設定し、様子を見ながら調節してご使用ください。インパクトドライバーは部品や部材を破壊する恐れがありますので使用しないでください。



電動ドライバー



インパクトドライバー

- 工具等の取り扱いには充分ご注意ください。
- プラスドライバーの先端十字は、ネジの十字と合ったものをご使用ください。
- 取り付けの際は、製品部材・部品の角でのケガや、床・壁など、室内を傷つけないようご注意ください。
- 取り付けの際は、お子さまに注意し広い場所で2人以上でおこなってください。
- 取付手順に従って部材の取り付け、ネジ締めなどを確実におこなってください。取付手順が違うと取り付けられない場合があります。また、部材の取り付け、ネジ締めなどが不十分ですと使用中に製品が破損しケガをする恐れがあります。

<取り付け前に壁の下地をご確認ください>

① 木質の壁・木棧以外では取り付けが出来ない場合があります。

・コンクリート住宅、マンション等ではコンクリート下地、軽鉄下地の場合が多いので、付属のビスでは取り付けできない場合があります。事前に取り付けされる壁面の施工状態について住宅施工業者やマンション管理者に確認してください。

② 下地の木棧（間柱）に取り付けする場合、木棧の位置を確認してください。

・下地の木棧（間柱）の位置は一般的に455mm間隔についています。（一部住宅では303mm間隔もあります。）下地探し器・下地探しセンサー等を別途ご用意し、確認してください。

③ ベース棧の壁面取付穴は455mm間隔で穴加工してあります。

・下地の木棧（間柱）の間隔が455mmの場合、そのまま壁面に取付けできます。木棧の間隔が455mmでない場合や取付位置の希望がある場合はドリルによる穴あけが必要になります。

- 壁面への取り付けは、付属のネジで木の下地のある位置に確実に取付けください。ボードプラグ等を使用する場合は取付面にあったもので、強度が十分に得られるもので対応ください。

※下地や間柱に取り付ける場合は、専門知識のある業者の方に依頼し、業者様の責任において取付けてください。